

平成21年度 指定管理者モニタリングレポート

施設名	四日市市少年自然の家 四日市市水沢市民広場
所在地	四日市市水沢町字大谷1423の2 四日市市水沢町252-63
指定管理者	名称 株式会社 小学館集英社プロダクション 代表者 代表取締役 八木 正男 住所 東京都千代田区神田神保町二丁目30番地
モニタリングの実施方針・方法等	本施設の管理運営業務の確認にあたっては、毎月1回の調整会議において管理運営状況を月別事業報告書、実地調査、利用者アンケート、指定管理者へのヒヤリング等により把握するとともに、指定管理者が実施する主催事業については、職員を派遣し、実施状況のモニタリングを行い、改善点、評価した点などを調整会議の場で講評しました。また、平成21年度事業実施報告書の提出を受けて、総合的なモニタリングを行い、指定管理者の選定に用いた選定基準等に示された項目ごとに、次葉の通り、具体的な業務の履行状況等についての確認結果をコメントしたうえで、「モニタリングの総合コメント」及び「今後の業務改善に向けた考え方」を記載しました。
担当部課 (問合せ先)	教育委員会社会教育課 青少年育成指導室 TEL：059-354-8247 E-mail：syakaikyouiku@city.yokkaichi.mie.jp

モニタリングの総合コメント

少年自然の家及び水沢市民広場の管理運営状況については、豊かな自然の中で、集団宿泊訓練、野外活動、自然探求等を通じて心身ともに健全な青少年の育成を図ることを目的とした社会教育施設としての目的を十分に達成し、各項目とも、概ね当初に提出された事業計画に合致した管理運営がされました。また、施設内の自然を活かした大門池でのカヤック体験、雨天時に野外活動ができない場合の化学実験体験など民間のノウハウを活かした新たなプログラムを開発するなど指定管理者導入の趣旨である効率的・効果的な運営がされ、施設利用実績及び施設利用料ともに事業計画、指定管理者導入前の実績を上回りました。

施設の維持・管理については、施設の老朽化、経年劣化に伴う保守点検での指摘等に対して、修繕を行うなど適切に行われており良好であると判断します。また、車椅子の児童等へのバリアフリーに配慮し、野外炊事場への通路、食堂の座席等を職員で改修するなどの努力が見受けられました。

施設運営や利用者への対応については、利用者や主催事業参加者にアンケートの協力を求め、直接、利用者からの声を聞き、改善点や要望、ニーズに答えようとしている努力が認められ、アンケート結果をみても職員の対応等について高評価が得られています。また、指導課開催の自然教室運営協議会に出席し、指導課・学校等からの意見や要望についても対応するなど学校・教育委員会と連携した取り組みを進めるなど積極的な姿勢が見られます。

今後の業務改善に向けた考え方

平成21年度主催事業については、募集定員に対して抽選が必要な事業もあれば、募集定員に全く満たない事業もあった。これは、指定管理導入前に企画した内容であったため、指定管理者の企画・発想が十分に発揮できていないことも原因と考えられる。平成21年度のアンケート結果における市民・子どもたちの要望・意見を踏まえ、主催事業に参加してみたい、興味を持つようなテーマなど事業内容・プログラムを検討し、主催事業のさらなる充実を指導する。また、引き続き、利用者の満足度を高めるよう利用者の視線にたった社会教育施設として効果的な運営を求めていきます。

若いスタッフが多いため、参加する子ども達に親しみを受ける面もあるが、社会教育施設の職員として、教育的指導をする必要な場合もある。職員としての接遇はもとより自然体験や野外活動等に関して自己研鑽に努めるよう指導する必要がある。また、環境学習センター、ふれあい牧場等周辺施設と連携した事業についても展開を求めていきたい。

基本的な考え方（施設の性格・目的等との合致、市民の平等な利用の確保、施設の効用発揮）

合目的性・公平性・効果性

少年自然の家条例・水沢市民広場の設置及び管理に関する条例及び仕様書に基づき適切に管理運営が行われた。利用時における公平・平等性については、繁忙期（7月・8月）の公開抽選会を行うなど、平等な利用の確保に努めていた。また、ホームページ及び市広報等で主催事業の案内等を掲示し、情報提供に努めていた。

業務内容

機能性・独創性（事業への具体的な取組み方）

少年自然の家の自然を活用し、大門池でのカヤック体験を実施するなど、自然に親しむことの実感を利用者に供与することができた。また、雨天時のプログラムとして化学実験体験を取り入れるなど指定管理者の得意分野を發揮していた。7月・8月の夏休みには、休館日である月曜日・祝日も開館し、市民ニーズに対応している。さらには、小中学校の自然教室の利用で月曜日実施を希望する学校があれば、これにも対応するなど指定管理者として機能性を發揮していた。

責任性・実行性（施設の運営体制や組織）

所長を中心に経理等を担当する総務課、主催事業・受入事業を担当する指導課の2課制をとり、適切に運営されていた。また、主催事業毎に指導課の職員で主担当を定めて、プログラム等の原案を企画させ、職員全員で安全面、プログラムの内容を話し合うなど、適切に実施されていた。管理責任者（所長）、防火管理者及び危険物取扱者も選任され、また、宿泊利用がある場合、宿直1名・補助者1名計2名が配置され、非常時の誘導等に備えるなど適切に配置されていた。

明瞭性・規律性（適正な事務や経理）

施設利用料の収入、給食業務受託者が使用する電気代、水道代の請求及び収入、人件費及び管理費等の支出について月例の事業報告及び調整会議で領収書・経理簿等で確認し、適切に処理されていた。施設の保守点検等の報告書類も作成・整備されていた。保守点検で改修等の指摘事項があった場合、修繕等適切に対応していた。（電気設備の経年劣化改修指摘については、大規模改修にあたるため主管課に報告があった）

安全性（安全管理、緊急時等の対応）

危機管理マニュアル、安全管理マニュアル、感染症対応マニュアル等を作成し、併せて教育委員会・少年自然の家・小学館集英社プロダクションとの緊急連絡体制網を作成しており、マニュアル及び仕様書に基づき適切に対応していた。また、消防計画を作成・提出し、適切に消防訓練・避難訓練を実施していた。新型インフルエンザの感染拡大時には、利用者等に対して対応等を周知するなど適切に対処していた。

社会性（環境等への配慮）

利用者が出したゴミは、持ち帰りを原則に利用者への周知、協力を依頼し、ゴミの減量に努めていました。

事業収支

経済性

収入については、当初計画で見込んでいなかった食堂業務受託者の電気・水道料金収入があったため、約135万の増となりました。支出については、経営努力により、燃料費、委託料等の支出について削減に努めたことにより、約310万の黒字となりました。なお、その他経費に計上された施設整備費に係る残約90万について返還等の協議が必要であると判断しています。また、経費節減によって市民サービスの低下にならないよう、モニタリングを通じて指導・監督する必要があると考えています。

団体の経営状態

経営の健全性

財務状況については、提出された平成21年度事業報告書及び財務諸表を分析した結果、経営は安定しており、問題はないと判断した。

施設概要調書

1. 施設の概要

平成21年度

施設名	四日市市少年自然の家		所管課: 社会教育課
所在地	四日市市水沢町字大谷 1 4 2 3 番地 2		設置年月: 本館 昭和62年11月8日 分館 昭和48年7月31日
設置目的	豊かな自然の中で集団宿泊訓練、自然探求等を通じて、規律、共同、友愛、奉仕の精神を養い、心身ともに健全な青少年の育成を図る。		
設置の根拠 (法令、条例等)	四日市市少年自然の家条例(昭和62年3月31日条例第22号)		
施設の概要	設備の概要	敷地面積(㎡)	382,000㎡(うち、ふれあいの森260,000㎡)
		延床面積(㎡)	本館3,066㎡ 分館1,339㎡
施設の概要	事業概要	本館 構造: 鉄筋コンクリート(地上3階、地下1階) 宿泊定員177人 1階 事務室、医務室、会議室、浴室、総合研修兼体育館等 2階 宿泊室、食堂、リーダー室等 3階 宿泊室、研修室、リーダー室等 分館 構造: 鉄筋コンクリート2階建 宿泊定員101人 1階 研修室、大広間、創作室、乾燥室、リーダー室等 2階 宿泊室、講義室、リーダー室等 キャンプ場、野外炊事場、ファイヤー場、ふれあいの森、自然の家駐車	
		<ul style="list-style-type: none"> 少年自然の家及び水沢市民広場の管理運営に関する業務 少年自然の家及び水沢市民広場の使用許可及び受入等に関すること。 少年自然の家における主催事業の実施に関すること。 少年自然の家の利用料金の徴収等に関すること。 少年自然の家及び水沢市民広場の施設並びに付属施設や設備の維持管理に関すること。 その他、少年自然の家及び水沢市民広場の管理運営に関して四日市市及び教育委員会が必要と認めたこと。 	

2. 運営状況

項目	実施計画	実施内容 (事業報告書)	
		計画対比	
開館日数	298日	310日	12日
開館時間	8:30~17:15(宿泊者がいる場合は、活動時間に応じて)	8:30~17:30(宿泊者がいる場合は、活動時間に応じて)	計画通り

3. 利用実績

項目	実施計画	実施内容 (事業報告書)	
		計画対比	
利用団体数	220団体	228団体	8団体
延べ利用者数	23,000人	31,632人	8,632人
平均利用率	平均	77.2人/日	102人/日
			24.8人/日

4 . 事業収支

(単位:円)

項目	実施計画	実施内容 (事業報告書)	計画対比
指定管理料	71,471,001	71,471,001	0
施設利用料	15,587,000	15,805,195	218,195
主催事業	1,814,000	1,920,000	106,000
その他	0	1,021,236	1,021,236
収入計	88,872,001	90,217,432	1,345,431
人件費	43,058,000	42,896,441	161,559
管理費	44,880,001	40,776,384	4,103,617
消耗品費	2,105,000	1,528,745	576,255
燃料費	4,153,000	2,606,158	1,546,842
印刷製本費	200,000	99,098	100,902
光熱水費	7,000,000	6,992,561	7,439
修繕料	150,000	34,618	115,382
通信運搬費	300,000	378,230	78,230
広告料	300,000	594,615	294,615
手数料	3,050,000	2,512,740	537,260
保険料	200,000	504,400	304,400
委託料	15,948,000	14,865,450	1,082,550
賃借料	1,550,000	1,718,444	168,444
その他	9,924,001	8,941,325	982,676
事業費(ソフト事業等)	934,000	2,032,534	1,098,534
一般管理費	0	0	0
支出計	88,872,001	85,705,359	3,166,642
収 支	0	4,512,073	4,512,073

施設概要調書

平成21年度

1. 施設の概要

施設名	四日市市水沢市民広場		所管課: 社会教育課
所在地	四日市市水沢町 2 5 2 - 6 3		設置年月: 平成 4 年 1 0 月 1 1 日
設置目的	市民がスポーツ及びレクリエーションに親しむことができる場を提供し、もって市民の健康で明るく豊かな生活の形成に寄与する。		
設置の根拠 (法令、条例等)	四日市市水沢市民広場の設置及び管理に関する条例		
施設の概要	設備の概要	敷地面積 (㎡)	1 0 , 0 0 0 ㎡
		延床面積 (㎡)	—————
		芝生広場 東屋、トイレ、水沢市民広場駐車場	
	事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・少年自然の家及び水沢市民広場の管理運営に関する業務 ・少年自然の家及び水沢市民広場の使用許可及び受入等に関する事。 ・少年自然の家における主催事業の実施に関する事。 ・少年自然の家の利用料金の徴収等に関する事。 ・少年自然の家及び水沢市民広場の施設並びに付属施設や設備の維持管理に関する事。 ・その他、少年自然の家及び水沢市民広場の管理運営に関して四日市市及び教育委員会が必要と認めた事。 	

2. 運営状況

項目	実施計画	実施内容 (事業報告書)	
			計画対比
開館日数	3 6 5 日	3 6 5 日	計画通り
開館時間	設定なし	設定なし	—————

3. 利用実績

項目	実施計画	実施内容 (事業報告書)	
			計画対比
占用使用回数	8 0 回	9 0 回	1 0 回
占用使用団体数	8 0 団体	9 0 団体	1 0 団体
占用使用利用者数	7 , 0 0 0 人	6 , 1 9 1 人	8 0 9 人
平均利用率	平均	8 7 . 5 人 / 回	6 8 . 8 人 / 回
			1 8 . 7 人 / 回

4. 事業収支 (少年自然の家概要調書に含む)

平成21年度 少年自然の家及び水沢市民広場 運営状況 チェックシート

1. 運営企画

項目	実施計画	実施内容	計画対比	検証・分析等	適否
開館日数	298日	310日	12日	開館日数を拡大し、当初計画以上に適正に執行された。	適
開館時間	8:30～17:15	8:30～17:30	計画通り	開館時間を17:30まで延長。また、宿泊者がある場合、その活動時間に応じて開館及び宿直者を配置しており適正に執行された。	適
事業開催日数	-	246日	-		適

2. 利用実績

項目	実施計画	実施内容	計画対比	検証・分析等	適否		
延べ利用者数	団体利用数	220団体	228団体	8団体	当初計画以上に適正に執行された。	適	
	利用者数	23,000人	30,158人	8,632人		開館日数の拡大等により、当初計画以上に適正に執行された。	適
	主催事業参加者数		1,474人				
	総利用者数	23,000人	31,632人	8,632人			適
事業参加者実績	小中学生対象	600人	546人	54人		適	
	家族・ファミリー対象	105組 380人	60組207人	45組 173人		適	
	指導者・一般対象	80人	103人	23人		適	
稼働率	施設稼働率	-	79.35%	-	事業開催日数 / 開館日数	適	
	平均利用者数	77.2人/日	102人/日	24.8人/日	総利用者数 / 開館日数	適	

3. 事業収支

項目	実施計画	実施内容	計画対比	検証・分析等	適否	
利用料金収入	施設利用料	15,587,000	15,805,195	218,195		適
	その他	0	1,021,236	1,021,236	食堂業務受託者電気水道代未計上のため	否
指定管理料	71,471,001	71,471,001	0		適	
自主事業収入	小中学生対象	1,210,000	1,546,000	336,000		適
	家族・ファミリー対象	580,000	342,100	237,900		適
	指導者・一般対象	24,000	31,900	7,900		適
収入計	88,872,001	90,217,432	1,345,431		適	
人件費	43,058,000	42,896,441	161,559	〔勤務体制：正職員6人、臨時2人、作業員4名〕 計画どおり配置となっていた	適	
管理費	44,880,001	40,776,384	4,103,617		適	
消耗品費	2,105,000	1,528,745	576,255	燃料費については、ボイラーのスイッチをこまめに切るなどの燃料使用料の削減及び契約単価の減額に努めたことにより経費削減につながった。	適	
燃料費	4,153,000	2,606,158	1,546,842		適	
印刷製本費	200,000	99,098	100,902		適	
光熱水費	7,000,000	6,992,561	7,439	手数料については、当初計画よりクリーニング量の削減により経費の削減を図った。	適	
修繕料	150,000	34,618	115,382		適	
通信運搬費	300,000	378,230	78,230	委託料については、再委託業者との協議により契約金額の削減を図った。	適	
広告料	300,000	594,615	294,615		適	
手数料	3,050,000	2,512,740	537,260	その他の経費については、備品（カヤック）を購入し、自主事業の充実を図ったが、宿直補助の削減及び施設整備に係る修繕等を作業員等が行ったことによる残	適	
保険料	200,000	504,400	304,400		適	
委託料	15,948,000	14,865,450	1,082,550		適	
賃借料	1,550,000	1,718,444	168,444		適	
その他	9,924,001	8,941,325	982,676	ソフト事業については、講師及びヘルパー等の充実により支出額の増	否	
事業費(ソフト事業等)	934,000	2,032,534	1,098,534		適	
一般管理費	0	0	0		適	
支出計	88,872,001	85,705,359	3,166,642		適	
収支	0	4,512,073	4,512,073			

総合コメント

当初計画に未計上であった食堂業務受託者の電気・水道料金収入により総事業費は約90,217千円と判断します。収入については、未計上の食堂業務受託者の電気・水道料金を除いて、利用料金収入の増及び自主事業収入の増により約32万円増となりました。

支出については、燃料費、委託料等経営努力により削減に努められました。なお、その他経費に計上された施設整備費に係る未執行分について返還等の協議が必要であると判断しています。

平成21年 四日市市水沢市民広場 運営状況 チェックシート

1. 運営企画

項目	実施計画	実施内容	計画対比	検証・分析等	適否
開館日数	365日	365日	計画通り	当初計画どおり適正に執行された。	適
開館時間	設定なし	設定なし	-	-	適
事業開催	設定なし	設定なし	-	-	適

2. 利用実績

項目	実施計画	実施内容	計画対比	検証・分析等	適否	
延べ利用者数	占用使用回数	80回	90回	10回	当初計画どおり適正に執行された。	適
	占用使用団体数	80団体	90団体	10団体	当初計画どおり適正に執行された。	適
	占用使用利用者数	7,000人	6,191人	809人	当初計画どおり適正に執行された。	適

3. 事業収支 (少年自然の家運営状況シートに含む)

項目	実施計画	実施内容	計画対比	検証・分析等	適否
利用料金収入					
A設備					
B設備					
指定管理料					
自主事業収入					
A事業					
B事業					
収入計					
人件費			0	(勤務体制：正職 人, 臨時 人)	
管理費	0	0	0		
消耗品費			0		
燃料費			0		
印刷製本費		少年自然の家及び水沢市民広場運営状況に計上			
光熱水費					
修繕料			0		
通信運搬費			0		
広告料			0		
手数料			0		
保険料			0		
委託料			0		
賃借料			0		
その他			0		
事業費(ソフト事業等)			0		
一般管理費			0		
支出計	0	0	0		
収支	0	0	0		

総合コメント

少年自然の家開館日には、原則として1日2回以上の巡回パトロールを実施しており、安全面の配慮を行うなど適正に執行した。また、教育委員会承認のもと、第三者に芝生等維持管理業務を委託して適切な維持管理を行った。

平成 21 年度 少年自然の家及び水沢市民広場 運営状況 チェックシート - 2

項目		事業分析	適否判断
利用実績		施設全体の利用者数は、自然の家利用者 31,632 人、水沢市民広場専用利用者 6,191 人となり、目標の 30,000 人を大きく上回りました。これは、小・中学校の自然教室において休館日の月曜日利用に対応したこと、また、夏休みの繁忙期には、月曜日及び祝日も閉館し、市民ニーズに対応したこと、また、カヤック体験などファミリーを対象とした日帰りメニューを実施するなど経営努力の結果であると判断します。	適
事業 収支	収入	少年自然の家の使用料収入及び自主事業収入については、目標を若干上回りました。また、当初計画では未計上であった、給食業務受託者が使用した光熱水費の収入があったことにより約 135 万円の収入増があり、計画より増加しました。	適
	支出	人件費については、正職員 6 人、臨時職員 2 名が計上されており、当初計画より臨時 1 名分増となっている。これは、繁忙期のみ臨時職員 1 名増の予定であったが、人員確保の面で年間雇用したほうが、安定的な運営ができることから雇用したもので、全体支出予算の範囲で適切であると判断しました。また、修繕料は、簡易な修繕は、作業員及び職員により修繕を行い、また、燃料費について使用量の削減に努めるなど、経営努力の結果であると判断し、適切な支出に勤めたものであると判断しました。	適

平成21年度 少年自然の家及び水沢市民広場業務の履行状況 チェックシート

分類	対象	項目	確認方法	検証・分析等	適否
総則	業務従業者の要件等	業務執行体制（各業務・作業責任者等）が明確になっているか、また、変更した場合連絡先を市に届出されているか	書面確認	H21.3.27書面確認、H21.6.1 変更書面確認。仕様書のとおり行われている	適
	法令等の遵守	法令等で定められた書類を提出したか	書面確認	H21.3.27書面確認。関係法令に定められたとおり行われている	適
	報告書等の提出	各業務計画書・報告書は提出されたか	書面確認	H21.3.27 事業計画書確認、H22.4.30 事業報告書確認。月次事業報告書で確認。適切に執行されている	適
		自主事業の計画書・報告書は提出されたか	書面確認	H21.3.27 事業計画書確認、H22.4.30 事業報告書確認。月次事業報告書で確認。適切に執行されている	適
		収支予算書・決算書は提出されたか	書面確認	H21.3.27 事業計画書確認、H22.4.30 事業報告書確認。月次事業報告書で確認。適切に執行されている	適
	意思疎通	市と指定管理者の責任者との間で十分に連絡がなされているか	現地確認	十分に情報共有が行われている	適
	各種管理記録等の整備・保管	各種業務計画書が整備、保管されているか	書面確認	毎月の調整会議で書面を確認し、仕様書通り行われている	適
		業務日誌等の報告書、点検記録は整備、保管されているか	書面確認	毎月の調整会議で書面を確認し、仕様書通り行われている	適
		整備・修繕・事故・故障の履歴は整備、保管されているか（事業期間終了時まで）	書面確認	毎月の調整会議で書面を確認し、仕様書通り行われている	適
		付保している保険を市に通知しているか（更新を含む）	書面確認	H21.5.12書面確認。適切に実施されている	適
	非常時・緊急時の対応	緊急事態発生時の対処マニュアル（緊急連絡網の掲示を含む）が整備、保管されているか	書面確認	H21.7.1書面確認。適切に実施されている	適
		緊急発生時、ないし危険が予測される場合に直ちに措置を講じたか	書面確認	H21.7.19書面確認。適切に実施されている	適
事故等の報告書が提出されたか		書面確認	H21.7.19書面確認。適切に実施されている	適	
建築物保守管理	点検・保守	点検・保守は確実に実行されているか	書面確認	H21.10.29、H22.3.25書面確認。適切に実施されている	適
		法定点検、検査は選任資格者の責任によって計画・実施されているか	書面確認	H21.10.29、H22.3.25書面確認。適切に実施されている	適
設備保守管理	取扱説明書	機器等の取扱説明書が整備・保管されているか	現地確認	H21.4.28市担当者現地で確認 適切に実施されている	適
	点検・保守	点検・保守は確実に実行されているか	書面確認	H21.10.29、H22.3.25書面確認。適切に実施されている	適
		法定点検、検査は選任資格者の責任によって計画・実施されているか	書面確認	H21.10.29、H22.3.25書面確認。適切に実施されている	適
備品・什器等保守管理	取扱説明書	機器等の取扱説明書が整備・保管されているか	現地確認	H21.4.28市担当者現地で確認 適切に実施されている	適
	点検・保守	点検・保守は確実に実行されているか	書面確認	H21.10.29、H22.3.25書面確認。適切に実施されている	適
外構施設保守管理	点検・保守	点検・保守は確実に実行されているか	書面確認	H21.10.29、H22.3.25書面確認。適切に実施されている	適
清掃業務	清掃	清掃は確実に実行されているか	書面確認 現地確認	毎月の調整会議で現地で書面及び清掃状況確認し、仕様書通り行われている	適
警備業務	業務等	業務が計画書に基づいて実施されているか	書面確認 現地確認	毎月の調整会議で現地で書面及び清掃状況確認し、仕様書通り行われている	適
		不審者に対し適宜質問をしたり、警察へ通報する等のマニュアルを作成しているか	書面確認	H21.7.1書面確認。適切に実施されている	適
	鍵管理	マスターキー等の管理は適切か	書面確認	H21.3.31書面確認。仕様書通り行われている	適
	防災	マニュアルは作成されているか	書面確認	H21.7.1書面確認。適切に実施されている	適
植物育成管理業務	樹木管理	剪定時期等は適切か	書面確認 現地確認	毎月の調整会議で現地で書面及び剪定状況確認し、仕様書通り行われている	適
	花壇管理	四季の植栽は適切か	現地確認	毎月の調整会議で現地で状況を確認し、適切に実施されている	適
施設利用案内	行事開催案内	パンフレット類は整備されているか	現地確認	毎月の調整会議で現地で確認し、適切に整備されている	適
	ホームページ作成	ホームページは更新されているか	書面確認	H21.10.29及びH22.2.1書面確認。適切に実施されている	適
管理システム受付業務	機器管理	研修を実施しているか	書面確認 現地確認	月次報告書及び現地で市担当者確認。適切に実施されている	適
	システム管理	更新・変更は常になされているか	書面確認	H21.7.1書面確認。適切に実施されている	適
		トラブルに対応したか	書面確認	H21.7.1書面確認。適切に実施されている	適

総合コメント
 法令の規定及び仕様書で定めた書類の提出及び経理簿、保守点検の結果等適性に処理されていた。
 調整会議では、毎月利用状況、収支、職員の配置体制、保守点検の結果及び利用者アンケートの結果、翌月の自主事業計画の確認を行い、適正に処理していることを確認した。

平成21年度 少年自然の家 自主事業の実施状況 チェックシート

項目	実施計画	実施内容	検証・分析等	適否
2009/4/18 ふれあい家族 「びっくりサイエンス」	対象：家族・ファミリー 募集定員：家族20組40人 日帰り ファミリーを対象に化学実験の体験を実施	応募者数：12組44人 抽選：なし 参加者：12組44人 発砲スチロールの表札づくり われないシャボン玉 ダイラシー現象体験 空気報	指定管理者のノウハウを活かしたファミリー向け化学実験体験事業 雨天時のプログラムとして有効 アンケート集計：44人中37人 満足度：97%(36/37)	適
2009/4/25 自然塾 「ぼうけんクラブ」	対象：小4年～6年生 募集定員：40人 日帰り ふれあいの森探検 石窯でおもしろピザづくり	応募者数：105人 抽選：40人 参加者：38人(当日2人欠) 雨天のため「分館」を探検に変更。 石窯でおもしろピザづくり ピタゴラ風装置づくり	「森を探検する」という子どもの冒険心等興味をもたせるプログラムであったため、応募者が多かった。悪天候であったため、急遽「分館探検」に変更したものの、仲間が協力して、一つのことを成し遂げる感動を共有できた。 アンケート集計：38人中37人 満足度：89%(33/37)	適
2009/5/30～5/31 アドベンチャースクール	対象：小5～6年生 募集定員：40人 1泊2日 入道ヶ岳登山 ナイトハイク	応募者数：68人 抽選：あり 40人 参加者数：40人 水沢ウオクラリー 競技つなひき ナイトハイク 大門池カヤック	小雨のため入道ヶ岳登山を中止したが、小学生を引率すること、安全性の面から中止の判断は的確であった。 変更プログラムもふれあい牧場経由の水沢地区ウオクラリー、指定管理者が新しくとりいれた自然を活かしたプログラムである大門池カヤック体験を実施するなど、参加者の満足度は高い。 アンケート集計：40人 満足度：95%(38/40)	適
2009/6/27～28 森の中でテント泊	対象：家族・グループ 募集定員：25組80人 家族・グループでテント泊 天体観察 野外炊事	応募者数：30組112人 抽選：20組100人 参加者数：20組75人 テント泊 草木染 箸づくり 水沢ウオーク 天体観察 写生大会 野外炊事	家族・ファミリーが、自然いっぱいの森の中で、ゆったり過ごすことで、家族のふれあいが深まるプログラムであった。 アンケート集計61人 満足度：93%(57人/61人)	適
2009/7/11～12 わくわくキッズチャレンジ	対象：小学校4年生 募集定員：80人 1泊2日 テント泊 野外炊事 キャンプファイヤー ネイチャーラリー	応募者数：80人 抽選：なし 参加者数：79人 流しそうめん 展望台ハイク 野外炊事 キャンプファイヤー テント泊 ネイチャーラリー	班付きリーダーに野外活動の体験不足が見受けられ指導力に課題がある。 プログラムで少し詰め込みすぎの面があり、スケジュールの遅れがあった。 アンケート集計：77人 満足度：83%(64/77)	否

<p>2009/7/18 自然塾 ぼうけんクラブ 「水の探検隊」</p>	<p>対象：小4～6年生 募集定員：40人 日帰り カヤック体験 水の体験隊</p>	<p>応募者数：120人 抽選：60人 参加者数：57人 カヤック体験 水質検査</p>	<p>水の探検というプログラムでカヤック体験での冒険への出発、浄化槽見学、水質検査等ユニークな内容。また、水質検査では、地元企業の専門家を講師とするなど指定管理者ならではのノウハウを活かしている。 アンケート集計：57人 満足度：89% (51人/57人)</p>	<p>適</p>
<p>2009/8/4～7 ワイルドキャンプ2009</p>	<p>対象：小6～中3年生 募集定員：60人 3泊4日 キララ峰登山 沢のぼり ドラム缶風呂 テント泊 野外炊事</p>	<p>応募者数：52人 抽選：なし 参加者数：50人 仲間づくりゲーム キララ峰登山 カヤック体験 スギ板工作 ドラム缶風呂 テント泊 野外炊事</p>	<p>沢のぼりは、天候不順のため、カヤック体験に変更したが、適切であった。 キャンプファイヤーや野外炊事の基本的な指導方法が不足している。 アンケート集計：50人 満足度：82% (41人/50人)</p>	<p>適</p>
<p>2009/8/21 アウトドアセミナー</p>	<p>対象：一般・教職員 募集定員：40人 日帰り 宮妻峡～不動滝までの沢登り</p>	<p>応募者数：42人 抽選：40人 参加者数：38人 沢登り</p>	<p>一般・教職員を対象に自然の家を利用していただくセミナーとして開催。事前の服装等の指導が必要。 アンケート集計：38人 満足度：84% (32人/38人)</p>	<p>適</p>
<p>2009/9/10 こども自然塾 - 2 ぼうけんクラブ 「水の探検隊」</p>	<p>7月に開催した、「こども自然塾」が応募多数(120人)であったため、抽選漏れ者を対象に2回目を開催 対象：小4～6年生 募集定員：56人 日帰り カヤック体験 水の体験隊</p>	<p>応募者数：34人 抽選なし 参加者数：33人 カヤック体験 水質検査</p>	<p>水の探検というプログラムでカヤック体験での冒険への出発、浄化槽見学、水質検査等ユニークな内容。また、水質検査では、地元企業の専門家を講師とするなど指定管理者ならではのノウハウを活かしている。 アンケート集計：33人 満足度：82% (33人/32人)</p>	<p>適</p>
<p>2009/10/10～11 親子でチャレンジ</p>	<p>対象：家族・グループ 募集定員：20組80人 カヤック体験 夜の森観察会 日の出ハイク 野外炊事</p>	<p>応募者数：11組40人 抽選なし 参加者数：10組38人 カヤック体験 夜の森観察会 日の出ハイク 野外炊事</p>	<p>カヤック体験、野外炊事など家族の絆を深めるだけでなく、班編成で行動するなど、他の家族と協力、交流する内容であった。また、夜の森観察会では、クロマドホテルの発見や日の出ハイクなど家族で共有する感動体験ができたプログラムとして好評価である。 アンケート集計 36人 満足度：89% (32/36)</p>	<p>適</p>
<p>2009/11/7～8 ゴリラ山チャレンジスクール</p>	<p>対象者：小4～5年生 募集定員：60人 キララ峰登山</p>	<p>応募者数：49人 抽選なし 参加者数：47人 キララ峰登山 焚き火で焼き芋 創作活動 おやつづくり</p>	<p>登山では、班が遅れないように常に配備されており、安全及び集団行動の指導等が充分されていた。また、山頂でのゴミ処理の指導など環境面や社会性を培うよう配慮がされていた。焚き火で焼き芋など秋を感じるプログラムが随所に見受けられた。 アンケート集計 46人 満足度 81% (37/46) (登山で疲れたから、もう参加したくないという回答1名)</p>	<p>適</p>

2009/11/21 子ども自然塾 ぼうけんクラブ 「どんぐりDAY」	対象者：小4～6年生 募集定員：40人	応募者数：10人 抽選なし 参加者数：8人 どんぐりについての講義 どんぐりの標本作成	プログラム自体は、秋のプログラムとして適しているが、応募者が少ない。 子どもが興味を持てるような募集及びプログラムの工夫が必要。 アンケート集計 8名 満足度 87% (7/8)	否
2009/12/19～20 スペースキャンプ	対象者：小4～中3年生 募集定員：100人 1泊2日	応募者数：168人 抽選：100人 参加者数：97人 プラネタリウムでガリレイや宇宙のお話 小型ロボットづくり 夜の星空観察会 日の出ハイク	子どもたちが興味を持つ天体観測、ロボット作り等のプログラムであったため、応募者が多かった。 日の出ハイクでは、展望台での日の出の美しさに感動する子どもたちの姿があり、この時期の自然体験としてはよいプログラムであった。 アンケート集計 97人 満足度 90% (87/97)	適
2010/3/6 子ども自然塾 「化石ホリホリDAY」	対象者：小4～小6 募集定員：40人 日帰り 化石の話 自然の家周辺で化石掘り	応募者数：91人 抽選：40人 参加者数：37人 化石ni についての講義 化石掘り	子どもが興味を持つプログラムであったため、応募者多数。移動及び採集には、特に安全管理が確保されていた。子どもたちは、一生懸命採集活動をする姿があり、なかなか体験できないユニークな内容であった。 採集時間をもう少し延長してもよかったのではないが。 アンケート集計 37人 満足度 76% (28/38) (化石を採集できなかった参加者1人が不満足)	適
2010/3/27 森の部活動 「美術」	対象者：家族・グループ 募集定員：20組80人 日帰り ドローイング ふれあいの森散策 作品づくり	応募者数：12組32人 抽選：なし 参加者数：9組22人 ドローイング ふれあいの森散策と材料集め 作品づくり	子ども自然塾の名称から、自然の家の自然を体験しながら部活動として実施。今後は森の部活動として開催。 家族で自然に親しむ機会が設けれ、作品作りを楽しむ姿が見受けられ、自然を活用したプログラムである。 アンケート集計 23人 満足度 96% (22/23)	適

総合コメント

施設の設置目的に沿い、自然体験事業を積極的に実施された。天候不順な場合には、安全管理マニュアル等に基づき山登り等いち早く中止しており、安全面については十分配慮している、また、その場合には雨天時のプログラムを用意しており、かつその内容も科学実験体験など指定管理者の得意分野も活用しており、中止時の参加者の満足度が高いことはよい結果につながると判断する。テーマと実施内容が一致していない事業が複数あったためテーマの設定改善などが必要

平成21年度 少年自然の家及び水沢市民広場 設備・備品の維持管理状況 チェックシート

分類	対象	項目	確認方法	検証・分析等	適否
総則	意思疎通	市と指定管理者の責任者との間で十分に連絡がなされているか	現地確認	毎月実施している調整会議のほかメール等でも連絡を密に取っている	適
	記録	整備・修繕・事故・故障の履歴は整備、保管されているか	書面確認 現場確認	毎月実施している調整会議で点検結果表を確認。適切に保管されている	適
建築物保守管理	点検保守	点検によって異常が認められる場合は、速やかに修繕、交換、分解整備、調整等を行っているか	書面確認 現場確認	月次報告書及び調整会議で現場確認	適
		不具合が生じた場合の報告を適切に行っているか	書面確認 現場確認	月次報告書及び調整会議で現場確認	適
		修理、更新が必要な場合は原因等を含めて速やかに報告しているか	書面確認 現場確認	月次報告書及び調整会議で現場確認	適
	修理	修繕工事は適切であったか	書面確認 現場確認	月次報告書及び調整会議で現場確認	適
設備保守管理	点検保守	点検によって異常が認められる場合は、速やかに修繕、交換、分解整備、調整等を行っているか	書面確認 現場確認	月次報告書及び調整会議で現場確認	適
		不具合が生じた場合の報告を適切に行っているか	書面確認 現場確認	月次報告書及び調整会議で現場確認	適
		修理、更新が必要な場合は原因等を含めて速やかに報告しているか	書面確認 現場確認	月次報告書及び調整会議で現場確認	適
	修理	修繕工事は適切であったか	現地確認	市担当者が確認し、適切に実施されている	適
備品・什器等保守管理	点検保守	点検によって異常が認められる場合は、速やかに修繕、交換、分解整備、調整等を行っているか	書面確認 現場確認	月次報告書及び調整会議で現場確認	適
		不具合が生じた場合の報告を適切に行っているか	書面確認 現場確認	月次報告書及び調整会議で現場確認	適
		修理、更新が必要な場合は原因等を含めて速やかに報告しているか	書面確認 現場確認	月次報告書及び調整会議で現場確認	適
	修理	修繕工事は適切であったか	書面確認 現場確認	月次報告書及び調整会議で現場確認	適
外構施設保守管理	点検保守	点検によって異常が認められる場合は、速やかに修繕、交換、分解整備、調整等を行っているか	書面確認 現場確認	月次報告書及び調整会議で現場確認	適
		不具合が生じた場合の報告を適切に行っているか	書面確認 現場確認	月次報告書及び調整会議で現場確認	適
		修理、更新が必要な場合は原因等を含めて速やかに報告しているか	書面確認 現場確認	月次報告書及び調整会議で現場確認	適
	修理	修繕工事は適切であったか	書面確認 現場確認	月次報告書及び調整会議で現場確認	適

総合コメント

少年自然の家については、一部建築後20年以上経過し、経年劣化が著しい中で、職員及び作業員が中心となって、専門業者でないとできない修繕以外については、外注に頼らず、極力職員及び作業員の経験を活かして自分たちで行うなど、経費削減に努めている。

平成21年度 少年自然の家及び水沢市民広場 サービスの質 チェックシート

分類	対象	項目	確認方法	検証・分析等	適否
運営業務	使用許可、利用料金の徴収	スムーズに予約できたか	現地確認	毎月の調整会議において現地で確認。適切に実施されている	適
		許可証は速やかに発行されたか	現地確認	毎月の調整会議において現地で確認。適切に実施されている	適
	施設利用案内	行事開催案内の時期は適切か	書面確認	市広報及び募集チラシを確認 適切に実施されている	適
		ホームページは見易いか	HP確認	適切に実施されている	適
	受付・対応業務	担当者の接客態度は良かったか	アンケート結果及び現地確認	アンケート結果「大変満足」「満足」。毎月の調整会議において現地で確認。適切に実施されている	適
		使用者に対する指導は適切であったか	アンケート結果及び現地確認	アンケート結果「大変満足」「満足」。毎月の調整会議において現地で確認。適切に実施されている	適
		業務従業者は名札を着用しているか	現地確認	毎月の調整会議において現地で確認。適切に実施されている	適
運営業務	講座やイベントは満足できる内容であったか	アンケート結果及び現地確認	アンケート「大変満足」「満足」。自主事業について市職員が現地でモニタリング実施。適切に実施されている	適	
維持管理業務	施設・設備の保守管理業務	施設が利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか	アンケート結果及び現地確認	アンケート結果「大変満足」「満足」。毎月の調整会議において現地で確認。適切に実施されている	適
		設備が利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか	現地確認	毎月の調整会議において現地で確認。適切に実施されている	適
	清掃業務	トイレトーパー、消毒用品、手洗いうしんは常に補給されているか	現地確認	毎月の調整会議において現地で確認。適切に実施されている	適
		全体的（駐車場を含む）に、見た目清潔に保たれているか	現地確認	毎月の調整会議において現地で確認。適切に実施されている	適
	警備業務	避難経路には障害物がないか	現地確認	毎月の調整会議において現地で確認。適切に実施されている	適
	外構・植栽管理業務	機能・美観が良好な状態に保たれ、利用者が安全に利用することができるか	現地確認	毎月の調整会議において現地で確認。適切に実施されている	適
		利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか	現地確認	毎月の調整会議において現地で確認。適切に実施されている	適
		樹木・花壇は見栄え良く管理されているか	現地確認	毎月の調整会議において現地で確認。適切に実施されている	適
		草刈りや除草はされているか	現地確認	毎月の調整会議において現地で確認。適切に実施されている	適
	環境衛生管理業務	快適に利用できる環境となっていたか	現地確認	毎月の調整会議において現地で確認。適切に実施されている	適
	廃棄物処理業務	廃棄物は適切に分別が行われていたか	現地確認	適切に実施されている	適
	備品管理業務	利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか	現地確認	適切に実施されている	適

総合コメント

施設利用者及び自主事業参加者にアンケート調査を行い、施設利用の満足度及び改善点の調査を行い、改善点の指摘、及び要望については、即時対応している。

職員の対応について、食堂業務受託者の職員についての苦情もあるが、受託業者及び食堂職員への注意・指導を行うなど指定管理者職員、作業員、清掃受託業者、食堂受託業者一体となって市民ニーズに対応するなど、その姿勢は十分評価できると判断する。